

東信

避難所の間仕切り好評

台風19号に伴い上田市が塩田中学校(中野)に開設した避難所にて、テントのような間仕切りが置かれ、「避難者のプライバシーに配慮している」などとインターネット上で話題になっている。段ボールなどで簡易的に避難者同士を隔てる避難所も少なくない中、テントのよくな外観や整然と並ぶ様子が関心を呼んだようだ。

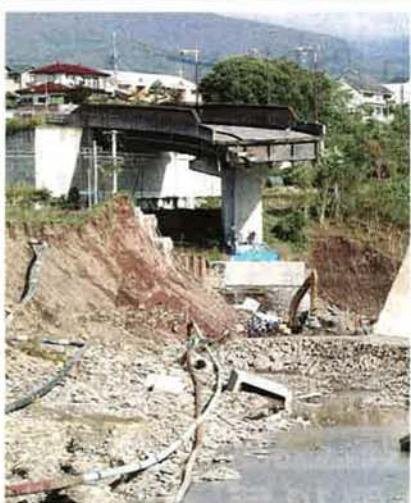
塩田中は12日午後4時に市指定避難所となり、15日午前に閉鎖されるまで最大45人が二つの体育馆に避難した。間仕切りは「ワントップパーテーション」と呼ばれ、同中学校にある市の備蓄倉庫に保



上田市設置「プライバシーに配慮」

台風19号に伴い上田市が塩田中学校(中野)に開設した避難所にて、テントのような間仕切りが置かれ、「避難者のプライバシーに配

天然ガスのパイプラインが敷設されていた海野宿橋=23日



千曲川沿い相次いだ被害 東御で護岸崩落 ガスパイpline破損

台風19号による千曲川の増水で、東御市本海野の海野宿橋に敷設していた天然ガスのパイplineが被害を受けた。13日未明に海野宿橋の土台がある護岸が崩落した影響で、ガスを供給する国際石油開発帝石(東京)が直後に対応してガス漏れを止めた。

同社によると、同日午前2時ごろ、パイplineの圧力が下がったことから破損箇所の前後のバルブを閉め

応じてガス漏れを止めた。「ちよつと恐ろしい音だった。風が吹いていたのでガスがどどまらなかつたのか、被害がなくてよかつた」と話した。



佐久穂町、台風で連日「号外」

町広報 被害や支援情報 既に8回

佐久穂町が台風19号の被災以降、町広報の「号外」発行を続いている。大日向や余地の千曲川支流沿いを中心にて内での被害が深刻だったことを受け、復旧状況などをきめ細かく発信すべきだと判断。町員は災害対応で忙しく、自ら作業するパソコンで号外の情報を打ち込む松沢課長。

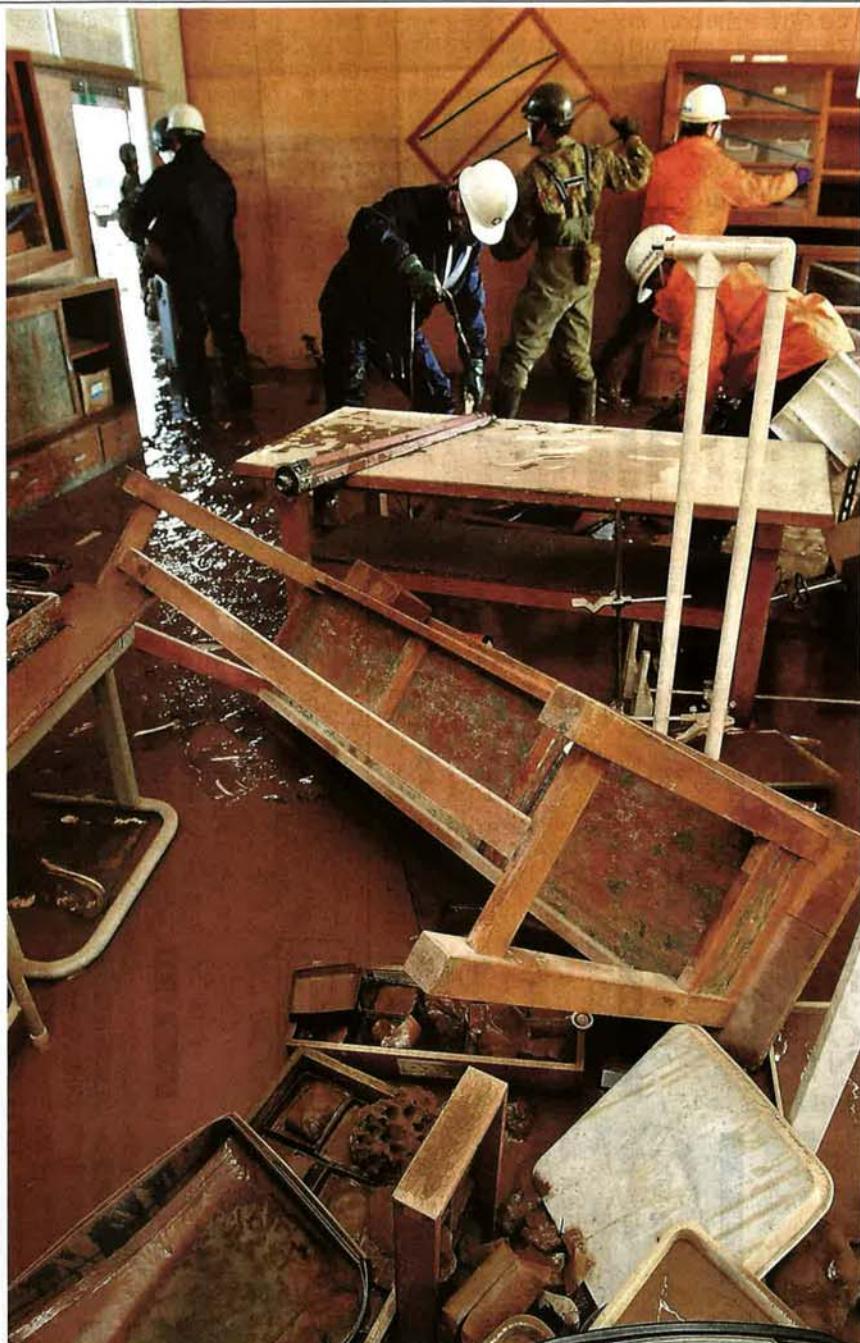
塩田中に設置されたテント状の間仕切り。プライバシーが保てる点が好評だったという(上田市提供)

管している26個のうち10個ほどを市が設営した。縦横2・1m、高さ1・2m。天井はないものの隣り合う人の目線を気にせず過ごすことができ、授乳や着替えなどに役立つ。

市危機管理防災課によると、避難所でのプライバシー保護に有効な用具として10年以上前から購入を進め、現在約300個を市内の備蓄倉庫20カ所に保管している。

佐久穂町が台風19号の被災以降、町広報の「号外」発行を続いている。大日向や余地の千曲川支流沿いを中心にて内での被害が深刻だったことを受け、復旧状況などをきめ細かく発信すべきだと判断。町員は災害対応で忙しく、自ら作業するパソコンで号外の情報を打ち込む松沢課長。

佐久穂町が台風19号の被災以降、町広報の「号外」発行を続いている。大日向や余地の千曲川支流沿いを中心にて内での被害が深刻だったことを受け、復旧状況などをきめ細かく発信すべきだと判断。町員は災害対応で忙しく、自ら作業するパソコンで号外の情報を打ち込む松沢課長。



机などが散乱した長沼小の理科準備室。被害が大きく、市は近くの柳原小の校舎を使って来週中に授業を再開する方針=23日午前9時40分、長野市津野



県内の高速道は再開
飯山線26日全線運行

台風19号の影響で、県内高
速道で唯一通行止めが続いていた上信越道佐久インター。
（IC、佐久市）一碓銀沢IC（群馬県安中市）間が23日午前6時、11時ぶりに通行を再開した。東日本高速道路は、路面に龜裂が見つかり
た対策工事をした佐久市の賜物。千曲バスによると、これまで
は迂回と待避で最大約2時間の遅れが生じていたといふ。
東日本高速道路関東支社は、4車線での通行再開時期は未定。



近くの沢からリンゴ畑に流れ込んだ流木の山を見つめる農家の杉原正さん。「次また被害があると思うと怖い」と話した=23日午後3時12分、上田市生田

片付けで疲れた体を恋人にマッサージしてもらう男性。つかの間の休息だ=23日午後0時31分、長野市穂保



長引く作業 ひと息入れて

23日



業について説明を聞くボ
ークス(2014年2月22日午前9時)



新幹線代替輸送
通学の中高生

代替輸送の北陸新幹線を利用して上田駅で降り、学
校へ向かう高校生たち=23日午前7時半、上田市

が、「久しぶりに学校まで行
き、『久しぶりに学校まで行
く』は普段乗れないのと特別
な感じがした。新幹線の方が
学校に早く着く」とれしき
利便性は最寄り駅などによ
て異なり、「良かった」「し
の鉄道が早く復旧してほし
い」などの声が上がった。

(北佐久郡軽井沢町)。屋代
高校附属中学校(千曲市)2
年の黒田直宏さん(13)=軽井
沢町1=は下りの北陸新幹線
(長野経由)を待っていた。
同校は代替輸送開始に合わせ
て授業を再開。乗り継ぎが2
回あり、新幹線を使つても普
段と同様に1時間ほどかかる
が、「久しぶりに学校まで行
く」は普段乗れないのと特別
な感じがした。新幹線の方が
学校に早く着く」とれしき
利便性は最寄り駅などによ
て異なり、「良かった」「し
の鉄道が早く復旧してほし
い」などの声が上がった。

【一面参照】

午前7時前のJR軽井沢駅
(北佐久郡軽井沢町)。屋代
高校附属中学校(千曲市)2
年の黒田直宏さん(13)=軽井
沢町1=は下りの北陸新幹線
(長野経由)を待っていた。
同校は代替輸送開始に合わせ
て授業を再開。乗り継ぎが2
回あり、新幹線を使つても普
段と同様に1時間ほどかかる
が、「久しぶりに学校まで行
く」は普段乗れないのと特別
な感じがした。新幹線の方が
学校に早く着く」とれしき
利便性は最寄り駅などによ
て異なり、「良かった」「し
の鉄道が早く復旧してほし
い」などの声が上がった。

避難所への避難者数 (全県)	
12日 午後6時	567人
13日 午前8時	7435
14日 午後6時	1308
15日 午後3時	1081
16日 午後3時	924
17日 午後3時	873
18日 午後3時	948
19日 午後3時	935
20日 午後3時	931
21日 午前11時	966
22日 午前10時	1014
23日 午前10時	1021

台風19号による県内の人的被害			
(23日午前10時時点、県災害対策本部まとめ)			
市町村	避難所	避難者数	死亡 傷亡
長野市	13	812	2 74
千曲市	1	6	1 4
飯山市	1	7	1 6
中野市	1	9	1
須坂市	2	165	1 4
佐久市	1	4	18 19
小布施町	2	18	5 5
合計	21	1021	3 119 12

(注)不明者は佐久市で、東御市で1名

台風19号による県内の住宅被害 (23日午前10時時点・県災害対策本部まとめ)						
市町村	全壊	半壊	一部壊損	床上浸水	床下浸水	計(世帯)
長野市				3305	1781	5086
松本市					1	1
上田市	1	39	31	89	160	
岡谷市		5			5	
須坂市			218	100	318	
中野市		3	82	37	122	
飯山市			407	206	613	
佐久市			118	630	748	
千曲市			1310	791	2101	
東御市			3	3	6	
小海町			4	5	9	
川上村					5	5
南牧村		1		2	3	
南相木村			2	6	8	
北相木村	1		4	9	14	
佐久穂町			45	52	97	
軽井沢町	2	1			3	
立科町			4	31	35	
青木村					1	1
長和町			1	50	51	
辰野町	3	27			30	
箕輪町		6			6	
飯島町		1			1	
南箕輪村		1			1	
麻績村					3	3
筑北村					4	4
坂城町			1	1	2	
小布施町			31	28	59	
高山村					2	2
木島平村		1				1
野沢温泉村				10	10	20
信濃町		20			5	25
飯綱町		4				4
栄村			2	2	4	
合計	4	3	109	5578	3854	9548



佐久一碓氷軽井沢IC間の通行止めが解除された上信越道。一部で規制区間が残る=23日午前10時21分、佐久市

有害物質危険 子どもは後呑付はやめて

佐々木総合病院小児科・坂本昌彦医長呼び掛は

全国の死者83人
台風19号被害 23日現在
大規模な土砂災害や浸水被
害を引き起こした台風19号の
影響で、23日までの共同通信
などの集計で死者は13都県、
83人に上った。内閣府による
く、避難所に身を寄せている
住民は3078人。厚生労働
省の集計では4万2200戸
で断水が続いている。
総務省消防庁によると、住

佐久総合病院小児科・坂本

昨年7月の西日本豪雨では、国立感染症研究所がレジオネラ症や破傷風の感染に対する注意喚起をした。普段は川や土の中に存在するこうした菌が水害で押し流され、さまざまな場所に広がる。片付け中にげをし、傷口に菌が触ると感染の恐れがある。農薬や化学物質が土砂や水に漬かった家財に付いている場合がある。

大人も十分注意が必要だが、子どもは大人より毒性への感受性が高く、好奇心が強いので大人が避ける物質にも直接触れたがる。坂本医長は「子どもによる清掃を美談のようにせず、作業中は近づけないようにしてほしい」と話す。

米国小児科学会も、洪水やハリケーンの影響を受けた地域の子どもが気を付けるべき事例をまとめた公表。「小さい子はもちろん、少なくとも10代は清掃活動に参加させるべきではない」としている。

国道本線の5・6トンネル落

権兵衛トンネル入り口付近

上伊那郡南箕輪村の国道3

61号権兵衛トンネル入り口付近で見つかった土砂崩落の影響で、幅10・5mの国道の本線が長さ5~6mにわたりて落下していることが23日、分かった。22日に付近を見回

郡木曽町の職員が見つけた。

る。

橋台付近の土砂が雨や地下水で大きくえぐられ、道路の下に地面がない状態になっていた。一帯は現在、通行止め。

22日に同事務所が小型無人機ドローンに載せたカメラで落ちた道路を撮影した。写

真からは、橋台付近からトン

ネル方向に向かつて土砂が大

きくえぐられている様子が伝

わる。現場では20日から地質

調査会社が原因を調べてお
り、今後は地質を確かめる
ボーリング調査も行う予定だ。
同事務所は道路の下や橋台付近に土を入れても、雨や地下水で再び土砂が浸食される可能性を指摘。「原因が分からなければ復旧方法は決められない」とし、通行止め解除の時期は見通せない。

県は20日朝に土砂崩落を確

認。国道361号の南箕輪村「中の原交差点」―木曽郡木

曾町の「神谷入口交差点」間

17・7キロを通行止めにしてい

る。木曽、上伊那両地方を結ぶ主要道路が通れず、救急医療、通勤、観光に影響が出

いる。

る。木曽、上伊那両地方を結ぶ主要道路が通れず、救急医療、通勤、観光に影響が出



道路が落下した国道361号。道路下の地面がえぐれている=22日、南箕輪村(県伊那建設事務所提供)